

cheero

取扱説明書

cheero pino

ワイヤレスオープンイヤホン
CHE-630
日本語版

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
ご使用になる方が小さなお子様の場合は、保護者の方がよく読んでご説明をお願いします。

内容物

本体及び付属品が同梱されていることをご確認ください。

本体



充電用 USB-A to micro USB ケーブル



専用ポーチ



取扱説明書・保証書



安全上のご注意

小さなお子様がご使用になる場合は、保護者の方が本項（「安全上のご注意」）をよくお読みいただいたうえで、お子様に付き添ってご使用ください。人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

△ 危険 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

△ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

△ 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

△ 注意すること **○ してはいけないこと** **! 必ず行うこと**

△ 危険

■バッテリーについて

本機にはリチウムポリマーバッテリーが内蔵されています。発熱、発火、液漏れ等を避けるため、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 異臭や発熱、ひずみ、変色などの異変に気づいたら使用を続けれない
発熱や破裂、発火の原因となります。
- 分解・改造しない
発熱や発火、感電の原因となります。
- △ 火の中に入ったり、火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしない
バッテリーの発熱、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。
- 電解液が漏れている場合は使用を続けれない
発熱や破裂、発火の原因となります。

△ 警告

■故障したまま使用しない、異常が起きたらすぐに電源を切る

- 煙が出ている、変なにおいや音がする
- 本機を落としてしまった
- △ このような異常状態のまま操作すると、火災・感電の原因となります。
すぐに電源を切って販売店あるいは当社ご相談窓口にご相談ください。

- 分解・改造しない
火災・感電の原因となります。

- 長時間大きな音で使用しない
本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。

- 耳を刺激するような大音量で長時間続けて使用すると、聴力が大きく損なわれるおそれがあります。

- 自転車、オートバイ、自動車または機械類の運転操作中は使用しない

- 本機はオープンイヤー型で周囲の音は聞こえますが、運転操作中はもちろん、それ以外でも、踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、使用しないでください。

- 小さなお子様の手の届くところで使用・保管しない
ご使用後は小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

- 感電やけがの原因となります。
直接水をかけない

- 本機のイヤホン本体は防まつ形（水のあらゆる方向からの飛沫による有害な影響がない）です。以下のことにご注意ください。

- 風呂やプールなどに沈めない

- 直接水をかけない

■micro USB 入力口は定期的に掃除する

- micro USB 入力口にほこりなどがたまっていると、火災の原因となります。充電用ケーブルを外し、乾いた布でほこりを取り除いてください。

- 電解液が漏れた時は素手で液をさわらない

- 液漏れが発生した時には販売店あるいは当社ご相談窓口にご相談ください。液が目に入った時は失明の恐れがありますので、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師にご相談ください。

- 液が体や衣服に付いた時は皮膚のけが・やけどの原因となるのできれいな水で洗い流したあと、ただちに医師にご相談ください。

■充電用 USB-A to micro USB ケーブルについて

充電用ケーブルを傷つけない

- ケーブルの上に重い物をのせない
- 傷つけたり、加工したりしない
- 熱器具などに近づけない、加熱しない
- 充電用ケーブルが傷んだら（芯線の露出・断線など）使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 充電用ケーブルを鋭い角度で曲げたり、無理にねじったり、引っ張ったり、無理な力を加えない
- 内部の線材や端子が破損して火災・感電の原因となります。

- 充電中に雷が鳴りだしたら、充電用ケーブルに触れない
- 感電の原因となります。

■電波について

- 心臓ベースメーカーを装着されている場合は使用しない
電波によりベースメーカーの動作に影響を与える原因となります。

- 病院などの医療機関内、医療用機器の近くや、飛行機の中では使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となります。

- 他の機器に電波障害などが発生した場合使用を中止する
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となります。

△ 注意

音量を上げすぎない

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることができます。音量は少しずつ上げてご使用ください。

●肌に合わない場合は使用を中止する
肌に直接触れるバッテリーにはシリコンゴムが使われているため、人によってはアレルギー反応が出る可能性があります。

●移動させる際は充電用ケーブルをはずす
移動させる際は、安全のため充電用ケーブルを抜いてから行ってください。micro USB 入力口が破損することがあります。

●イヤーフックやネックバンドを無理に曲げない
変形して元に戻らなくなったり破損することがあります。

○ 0~45°C以外の場所で使用しない
内蔵バッテリーが液漏れ・発熱・破裂する原因となります。

●発熱時は充電用ケーブルをはずしてしばらく放置する
発熱や発火の原因となります。

○ クレジットカード、通帳など、磁気を利用した製品を近づけない
磁気の影響でクレジットカードや通帳が使えなくなったり、データが消失することがあります。

●ペットがいるところで使用・保管しない
ペットがいるところで使用・保管しないでください。

○ 感電やけが、誤飲の原因となりますので、ご使用後はペットに触られないところに保管してください。

■電波について

本機が使用する周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局や免許を要するアマチュア無線局などが運用されています。他の機器との干渉を防止するために、次の点に十分ご注意いただきご使用ください。

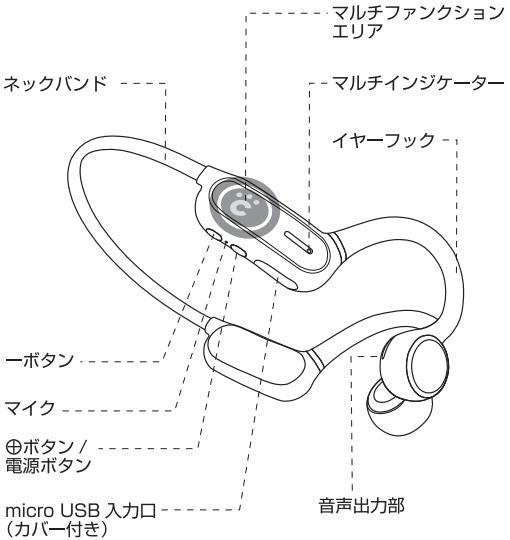
●本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていることを確認してください。万一对して有害な電波干渉の事例が発生した場合、速やかに使用を停止してください。

●すべての Bluetooth 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。

●本機と Bluetooth 対応機器との互換性については、各 Bluetooth 対応機器に付属の取扱説明書を参照するか、または販売店にお問い合わせください。

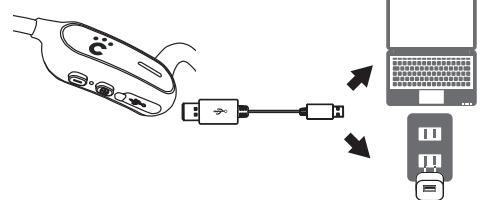
一部の国では、Bluetooth 対応機器の使用が制限されています。Bluetooth 対応機器の使用については、お住まいの各自治体にお問合せください。

各部の名称



充電のしかた

1. 付属の充電用ケーブルの micro USB 端子を本体の「micro USB 入力口」のカバーを開いて接続します。
2. 充電用ケーブルの USB-A 端子をパソコンに接続します。または充電用ケーブルを USB AC アダプタ（別売）に接続し、アダプタを家庭用コンセントに接続します。



3. マルチインジケーターが緑色に点灯し、充電が始まります。
※満充電になるとマルチインジケーターが白色に変わります。
※充電時間は約 1.5 時間です（初回充電時はさらに時間がかかる場合があります）。
4. 充電が完了しましたら充電用ケーブルを外します。
※長時間使用しないとバッテリーが自然放電して劣化しますので、3ヶ月に1度程度は本機への充電を行ってください。

電源の入れ方

電源ボタンをマルチインジケーターが緑色と白色に交互点滅するまで長押し（5秒）すると、「パワーオン」というアナウンスが流れ、電源が入ります。



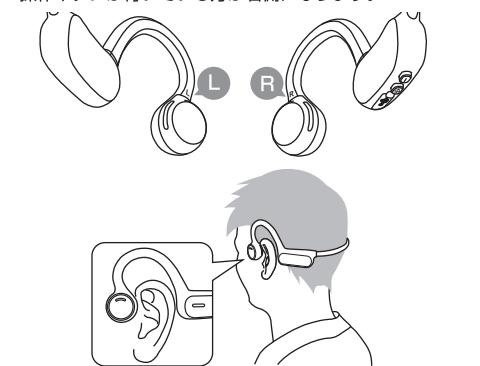
電源の切り方

電源ボタンをマルチインジケーターが緑色に点灯するまで長押し（5秒）すると、「パワーオフ」というアナウンスが流れ、電源が切れます。



イヤホンの装着方法

ネックバンドが頭の後ろを通るようにして、イヤホンの内側に記された R が右側、L が左側になるように装着します。
※操作ボタンが付いている方が右側になります。



Bluetooth 対応機器とペアリング（機器登録）する（ペアリングモード）

Bluetooth 対応機器と接続するには、はじめに 1 回だけペアリングを行ふ必要があります。事前に Bluetooth 対応機器の「Bluetooth 設定機能を有効（オン）にする方法」や「接続操作」の操作手順をお調べください。

1. 電源ボタンを長押し（5秒）して電源を入れます。

※電源が入らないときは充電してください。

電源が入るとマルチインジケーターが緑色と白色の交互点滅になります。

※ペアリングされた機器がみつかないときも自動的にペアリングモードになります。

※ペアリングモードで何もしないと約5分で緑色と白色の交互点滅が白色だけの点滅に変わります。さらに5分経過すると自動的に電源が切れますので、それまでにペアリングを完了してください。

2. Bluetooth 対応機器の Bluetooth 設定機能を有効（オン）にします。Bluetooth 対応機器の画面に表示される「cheero pino」を選んでください。

接続が完了すると「コネクティッド」というアナウンスが流れ、ペアリングが完了し、マルチインジケーターが白色の点滅になります。

Bluetooth 接続で再生する

1. Bluetooth 対応機器との接続操作を行います。

※最後にペアリングした Bluetooth 対応機器の電源が入っており、そばにあると、電源を入れるだけで、最後にペアリングした Bluetooth 対応機器と自動的に再接続します。

※Bluetooth 対応機器の電源を切ったり、Bluetooth が届く範囲から外れると、ペアリングが解除され、「ディスコネクティッド」というアナウンスが流れ、マルチインジケーターがペアリングモードを知らせる緑色と白色の交互点滅になります。

このとき Bluetooth 対応機器の電源を入れ直したり、Bluetooth が届く範囲に入りても、ペアリングがうまく行わないことがあります。その場合は電源を入れ直します。

2. 本機あるいは Bluetooth 対応機器を操作して音声を再生します。

※バッテリー残量がなくなると「ピコピコ音」が1分間隔で流れ、マルチインジケーターが緑色に短く3回、5秒間隔で点滅しますので充電を行ってください。

※この状態でも数分間使用できますが、さらにバッテリー残量が少なくなると「パワーオフ」というアナウンスとともに自動的に電源が切れます。



音楽の再生操作

Bluetooth 対応機器が AVRCP に対応している場合、本体から以下の操作が可能です。

●再生／一次停止

マルチファンクションエリアにタッチ



●音量を上げる

④ボタンをシングルクリック



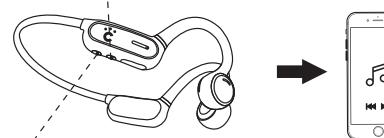
●音量を下げる

一ボタンをシングルクリック



●次の曲に進む

④ボタンをダブルクリック



●曲のアツマに戻る

一ボタンをダブルクリック

●前の曲に戻る

再生中の曲の最初から3秒以内に一ボタンをダブルクリック

ハンズフリーで通話する

Bluetooth 対応機器が携帯電話やスマートフォンなど HFP に対応している場合、電話が掛かってくると、イヤホン本体から電話のコール音が聞こえます。このとき、本体から以下の操作が可能です。

●電話に出る

着信中にマルチファンクションエリアにタッチ

●電話を切る

通話中にマルチファンクションエリアにタッチ

●通話せずに着信を終了

着信中にマルチファンクションエリアを3秒間タッチ



※音声を再生中に電話が掛かってくると、音声がミュートされて電話のコール音が聞こえます。通話を終了するとミュートが解除されて音声が再開されます。

※コール音は通常携帯電話やスマートフォンなどからも聞こえます。それからコール音を出したくないときはマナーモードに設定します。その場合でもイヤホン本体からはコール音が聞こえます。

その他の機能

●音声アシスタントを使用する

マルチファンクションエリアに6秒間タッチすると音声アシスタント（アップルの Siri や Google のアシスタントなど）が起動します。

※再生中の曲があれば一時停止します。
※もう一度6秒間タッチすると音声アシスタントが終了し、曲の再生中であつたなら再開します。



●リセットする

Bluetooth 対応機器とのペアリングをイヤホン本体側から強制的に解除することができます。どの Bluetooth 対応機器に接続しているかわからなくなったりときや操作を受け付けなくなったりときなどに使用します。

1. 電源が入っていることを確認します。
2. ④ボタンと一ボタンを同時に5秒間押しますとマルチインジケーターが白色に2度点滅したあと緑色と白色の交互点滅に変わります。

※この状態で自動的にペアリングモードになりますので、Bluetooth 対応機器とペアリング（機器登録）します。



故障かな？と思ったら

イヤホンの電源が入らない

イヤホンのバッテリー残量が不足している
→イヤホンを充電してください。

Bluetooth 対応機器に接続できない

Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能が OFF になっている
→Bluetooth機能を ON にしてください。

音が出ない

Bluetooth 対応機器の出力先設定が「cheero pino」になっていない
→「cheero pino」を選択してください。

Bluetooth 対応機器がミュートになっていたり、極端に音量が小さい
→ミュートを解除したり、音量を適切に上げてください。

音がひずんだりノイズが出る

近くに電子レンジや無線機器がある
→それらの機器の使用をやめるか、機器から十分離れてください。

主な仕様

品名	cheero pino
型番	CHE-630
Bluetooth Ver.	Ver. 5.0
防水規格	IPX4
対応プロファイル	A2DP / AVRCP / HSP / HFP
対応コーデック	SBC / AAC
最大通信距離	10 m (見通せる場合)
バッテリー容量	3.7V/230mAh
入力	DC 5V / 150mA
充電時間	約1.5時間
再生時間	6~7時間 (通話のみ) / 4~5時間 (音楽再生のみ)
待受時間	360時間
動作温度	0~45°C
寸法	130×100×48mm
重量	27g

関連商品について

USB 充電器などは cheero サイトにてお求めいただけます。

cheero サイト
<https://cheero.net/>



ライセンスと商標について

本文中の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

本機のお手入れについて

表面の汚れは、中性洗剤をうすめた液に布を浸し、固く絞って拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんなどお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどに従ってください。

シンナー、アルコールやスプレー式殺虫剤を本機にかけないでください。塗装が落ちたり変形することがあります。

ご相談窓口のご案内

製品に不具合がございました場合は、不具合内容、ご購入店舗を、下記問合せ先までご連絡ください。ご注文番号がある場合は、ご注文番号もお知らせください。

お問合せ先：ティ・アール・エイ株式会社
Eメール：love@cheero.jp
URL：<https://cheero.net/>

保証書

①本書は cheero pino (CHE-630) の保証書です。ご使用中に生じた、音楽やその他のデータ、各種メモリーなどの損傷や消失といった損害を保証するものではありません。

②保証期間内に取り扱説明書やその他注意書きなどに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書をご提示または送付いただくことで、同等の製品と交換させていただきます。

③保証の際には納品書（購入時の日付や注文番号がわかるもの）が必要となりますので、本書と一緒に保管してください。

④本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

⑤保証期間内でも次の場合には保証の対象外となります。

※使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷

※お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障または損傷

※不適当な保管、保存による故障または損傷

※火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、煙害、などによる故障または損傷

※本書のご提示がない場合

※その他当社の責任とみなされない故障または損傷

保証期間	お買い上げ日より1年間
商品名	cheero pino (CHE-630)
お買い上げ日	年 月 日

ティ・アール・エイ株式会社 住所：大阪市中央区北浜東6番6号